

ビジネスで 世界を変えたい

—アジア・アフリカで私たちにできること—

平成26年12月13日(土)
開場:13時30分 / 講演:14時~17時30分

つくば国際会議場
大ホール

入場・託児無料



サフィア・ミニー (Safia Minney)
ピープル・ツリー/グローバル・ヴェレッジ 代表

鯨島弘子 (さめじま ひろこ)

株式会社andu amet 代表・チーフデザイナー



サフィア氏と鯨島氏の活動は、テレビ東京「カンブリア宮殿」(両氏)、
同「ガイアの夜明け」(サフィア氏)、日本テレビ「未来シアター」(鯨島氏)等で広く紹介されています。

※日本語による講演です。

【共催】筑波大学人文社会系グローバル人材育成教育プログラム(GHRD)、筑波大学グローバル・コモンズ機構

【後援】つくば市、独立行政法人国際協力機構(JICA)筑波国際センター、筑波大学ダイバーシティ推進室

ビジネスで世界を変えたい

—アジア・アフリカで私たちにできること—

GHRD市民公開セミナーは、文部科学省の「グローバル人材育成推進事業(特色型)」に採択された筑波大学人文社会系グローバル人材育成教育プログラム(GHRD)が主催しています。この一環で進めている「地域研究イノベーション学位プログラム(ASIP)」は、学士課程と修士課程を結ぶ一貫制の教育プログラムであり、アジア・アフリカ・ラテンアメリカの新興国の協定校への1年間の留学と、現地での調査研究、インターンシップを必修としています。ASIPを通じて、筑波大学ではグローバル化する世界の中で成長を続ける新興国・開発途上地域について深く理解し、現地の言語や文化、社会の構造や諸問題に精通し、日本の企業や団体で働くことのできる地域専門家の育成に取り組んでいるところです。

ソーシャルビジネスは、ビジネスを通じて貧困など現地の社会問題の解決や公益の増進に貢献しようとする取り組みです。世界の40億人の低所得層を顧客として、ビジネスの視点から貧困削減を考える「BOPビジネス」などを総称するものです。重要性を増す新興国・開発途上地域において日本の企業が消費者のニーズを的確に捉えて市場を開拓し、現地の生活の向上に貢献することが求められています。

今回の市民公開セミナーでは、ソーシャルビジネスを独自に展開し、アジアとアフリカで活躍する社会起業家を講師としてお招きします。新興国・開発途上地域におけるソーシャルビジネスの可能性、新興国・開発途上地域と日本をつなぐ取り組みや具体的なグローバル人材像についてご講演いただきます。

参加申込

参加ご希望の方はオンライン申込フォーム(<http://goo.gl/GmyQ5e>)またはFAX(029-853-2946)にて事前登録をお願いいたします。FAXの場合は①お名前②ご連絡先(電話番号)をご記入の上、お送りください。
ご予約が未定の場合は当日参加も可能です。お車でお越しの際は近隣の有料駐車場をご利用ください。
託児希望の方は申込の際にお子様の年齢・人数を明記してください。(未就学児に限る。先着順15名程度。託児室キッズハウスつくばによる出張保育)



会場アクセス

つくば駅A3出口を出て、バスロータリーに沿って右に進み、階段を上り、遊歩道を直進おおよそ800m。

お問合せ

筑波大学
地域イノベーション学位プログラム(ASIP)事務局
asip-office@ml.cc.tsukuba.ac.jp
029-853-2946

サフィア・ミニー(Safia Minney)

ピープル・ツリー／グローバル・ヴィレッジ代表 イギリス出身

1990年来日。1991年に環境・貧困問題に取り組むNGO「グローバル・ヴィレッジ」を立ち上げ、1993年にフェアトレード商品を共同開発、カタログによる販売を開始。1995年に、フェアトレードブランド「ピープル・ツリー」を展開するフェアトレードカンパニー株式会社を設立。2004年、シュワブ財団により「世界で最も傑出した社会起業家」のひとりに選ばれる。2009年、フェアトレードとファッション業界への貢献が認められ、イギリス政府より大英帝国勲章第五位(MBE)を受勲。著書に『おしゃれなエコが世界を救う～女社長のフェアトレード奮闘記～』(日経BP社)、『By Hand 世界を変えるフェアトレード・ファッション』(幻冬舎ルネッサンス)、『NAKED FASHION～ファッションで世界を変える～おしゃれなエコのハローワーク』(サンクチュアリ出版)。

People Treeについて

ピープル・ツリーは、フェアトレード専門ブランド。アジア、アフリカ、南米の10カ国、約150団体と共に、オーガニックコットンをはじめとする衣料品やアクセサリー、食品、雑貨など、手仕事による商品を企画開発・販売。WFTO(世界フェアトレード機関)の製品認証を受けており、公正な価格の支払いやデザイン・技術研修の支援、継続的な注文を通じて、環境を害さない持続可能な生産を支えている。



www.peopletree.co.jp

鮫島弘子(さめじま ひろこ)

株式会社andu amet 代表・チーフデザイナー 東京出身

国内メーカーでデザイナーとして働くなかで、大量生産・消費のもののづくりに疑問を感じるようになり、2002年、青年海外協力隊デザイン隊員としてアフリカへ。エチオピアでファッションショーを企画開催、ガーナでフェアトレードプロジェクトを立ち上げるなどファッションに関するプロジェクトに複数携わる。帰国後、外資系ラグジュアリーブランドのマーケティング担当を経て、2012年2月、株式会社andu ametを設立。世界最高峰の羊皮エチオピアアンシーブスキンを賛沢に使用したリュクス×エシカルなレザー製品を製造・販売。日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013キャリアアクリエイト部門賞、APEC若手女性イノベーター賞等多数受賞。2014年には、安倍総理大臣のアフリカ歴訪に同行するなど、若手起業家として注目を集めている。

andu ametについて

羽根のように軽く絹のようになめらか。世界最高峰の羊皮「エチオピアアンシーブスキン」を賛沢に使用した、リュクス×エシカルなレザーブランド。見た目はもちろん、製造過程も美しいものづくりを目指し、皮革の産地エチオピアに直営工房を設立。長期的な技術移転・雇用創出により現地産業の発展に貢献している。



www.anduamet.com